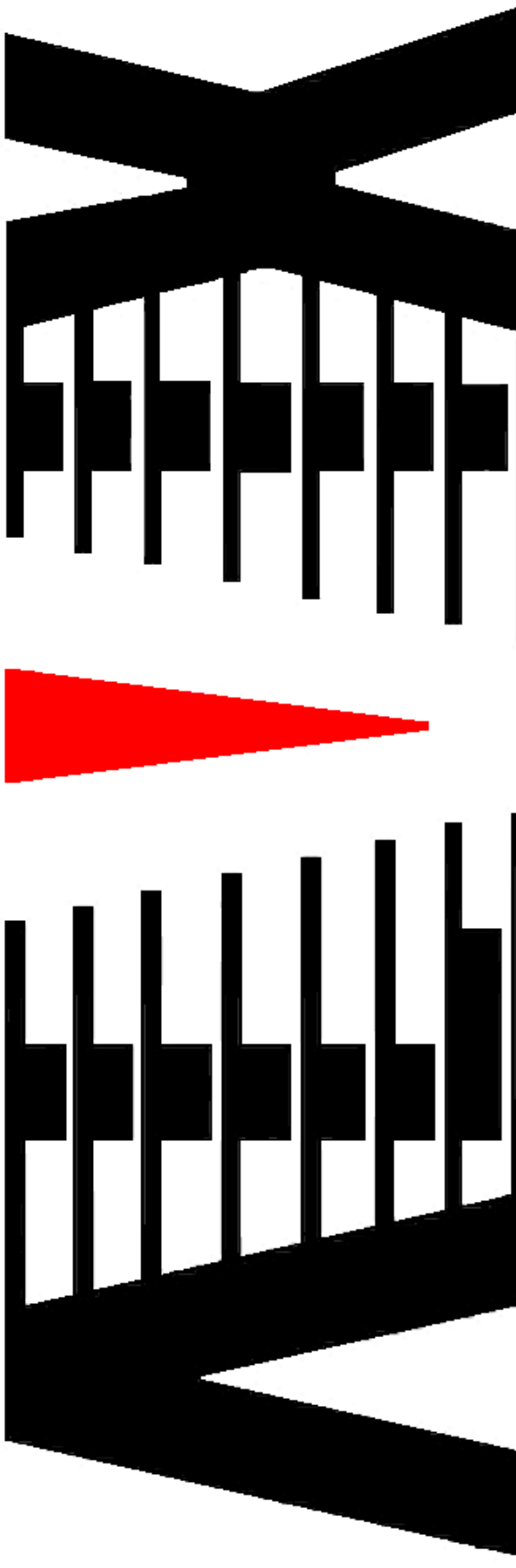
“アルビクス” HD-SDI 遅延装置
DLY-600HD

取扱説明書

Ver. 0.0



御使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、安全の為の指示に従って下さい。
もし、不明点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。

目　次

注意事項　・・・・・　２
１．主な機能と特徴　・・・・・　３
２．仕様　・・・・・　４
３．各部の名称と機能　・・・・・　５
４．VFD 表示について　・・・・・　７
５．ディレイ量設定について　・・・・・　９
６．Web ブラウザを使った設定方法について　・・・・・　10

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい（安全にお使いいただくために）

警告

◇ 内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。
（火災や感電、故障の原因となります。）

◇ 煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。

注意

◇ 電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇ 電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）

◇ 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇ 仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

お願い

◇ 風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）

◇ 次の様な所には置かないで下さい。
湿気の多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く
埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所
安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

１．主な機能と特徴

◇アルビクス・HD-SDI 遅延装置は、ＳＤＩ信号を入力し、指定したフレーム数
遅延して出力することができます。

◇筐体は、1U でコンパクトです。

◇外部制御は LAN インターフェイスを装備しています。

◇フロントパネルの他、ブラウザを使用してディレイ量などを設定することが可能です。

２．仕様

◆入力信号
　入力信号数　　：１系統
　信号形式：映像　：SD-SDI　SMPTE259M−C　４８０ｉ［D1］
　　HD-SDI　SMPTE292M　１０８０ｉ

　入力接栓　　：ＢＮＣコネクタ

◆遅延出力信号
　出力信号数　　：２系統
　信号形式　　：SD-SDI　SMPTE259M−C　４８０ｉ［D1］
　　HD-SDI　SMPTE292M　１０８０ｉ
　　※入力に依存

　出力接栓　　：ＢＮＣコネクタ

◆バッファスルー信号
　出力信号数　　：２系統
　信号形式　　：SD-SDI　SMPTE259M−C　４８０ｉ［D1］
　　HD-SDI　SMPTE292M　１０８０ｉ
　　※入力に依存

　出力接栓　　：ＢＮＣコネクタ

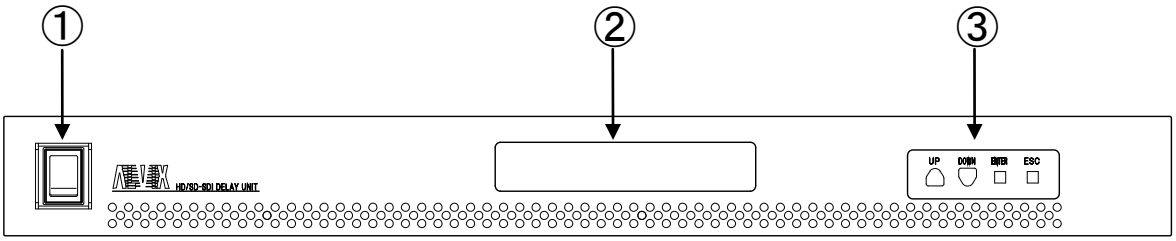
◆遅延可能範囲　　：１フレーム～６００フレーム（約２０秒）　１フレーム単位

◆外部制御
　通信仕様　　：100BASE-TX/10BASE-T 対応 LAN インタフェース
　プロトコル　　：ソケット、ＨＴＴＰ
　コネクタ　　：ＲＪ−４５モジュラ

◆外形寸法　　：Ｗ４３０　×　Ｈ４４　×　Ｄ４５０　mm
◆重量　　：約　３　ｋｇ
◆電源電圧　　：１００Ｖ±１０％　ＡＣ　５０／６０Ｈｚ
◆消費電力　　：約　５０　Ｗ
◆使用温度　　：１０℃　～　４０℃

3．各部の名称と機能

＜フロントパネルの機能＞

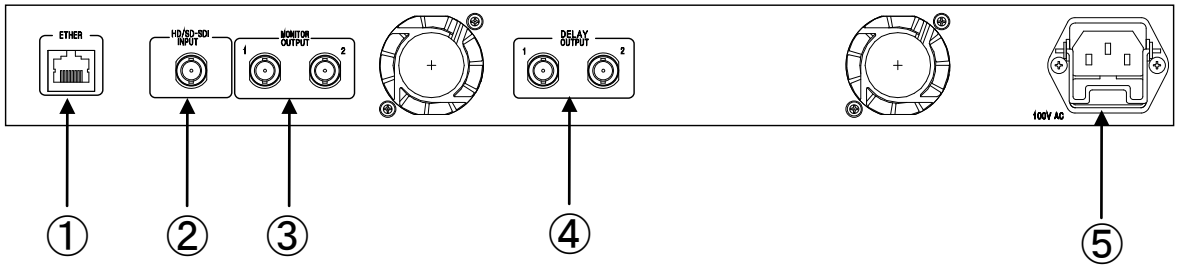


① POWER スイッチ
電源スイッチです。

② VFD
入力信号の状態やディレイ量などの情報が表示されます。

③ UP／DOWN／ENTER／ESC スイッチ
ディレイ量を設定する時に使用します。

＜リアパネルの機能＞



① ETHER
LAN インターフェースコネクタです。

② HD/SD-SDI INPUT
ＳＤＩ映像・音声信号入力コネクタです。

③ MONITOR OUTPUT １／２
HD/SD-SDI INPUT へ入力された信号が、バッファスルーで出力されます。

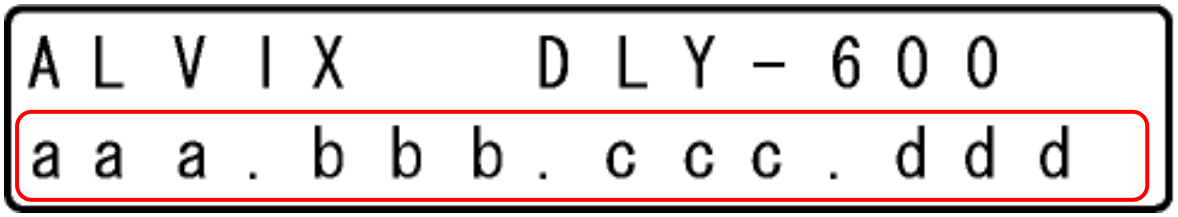
④ DELAY OUTPUT １／２
HD/SD-SDI INPUT から入力されたＳＤＩ映像・音声信号が、
遅延した状態で出力されます。

⑤ AC INPUT
AC 入力(3P インレット)です。

４．VFD 表示について

＜VFD の機能＞

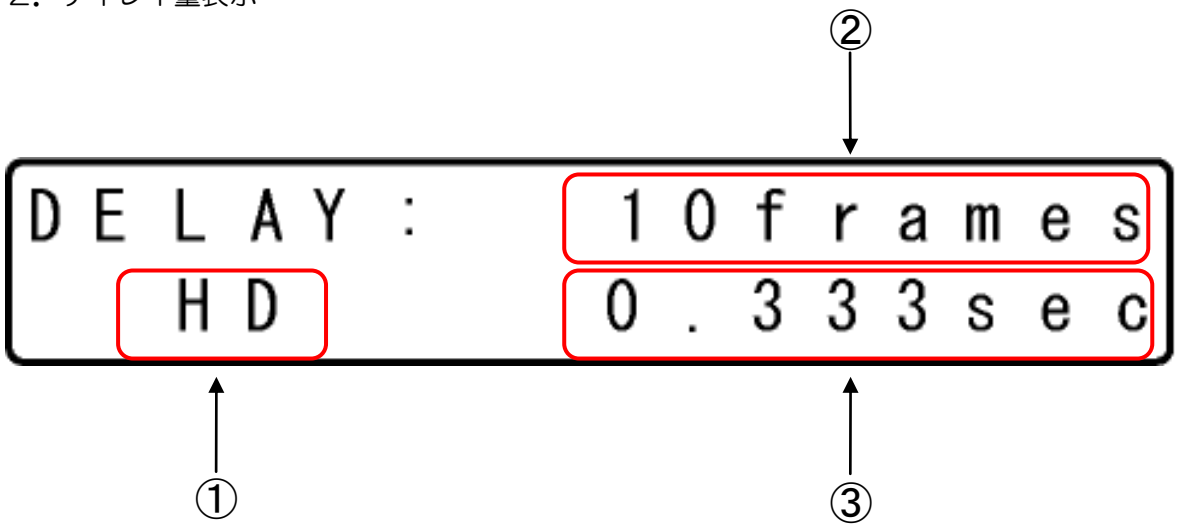
１．IP アドレス表示



電源投入時に、IP アドレスを約１０秒間表示します。
（表示終了後はディレイ量表示状態へ移行します）

下段の aaa．bbb．ccc．ddd の部分にはＤＬＹ－６００ＨＤの IP アドレスが表示されます。
（IP アドレスが１９２．１６８．１００．１０１の場合、aaa．bbb．ccc．ddd の部分は「１９２．１６８．１００．１０１」と表示します）

2．ディレイ量表示



① 入力信号の状態を表示します。

SDI 入力信号状態	VFD 表示
HD-SDI 信号入力時	HD
SD-SDI 信号入力時	SD
入力信号なし	loss
不明な信号種別	UNKNOW

② DELAY(frame)
ディレイ量をフレーム数単位で表示します。

③ DELAY(sec)
ディレイ量を秒単位で表示します

5．ディレイ量設定について

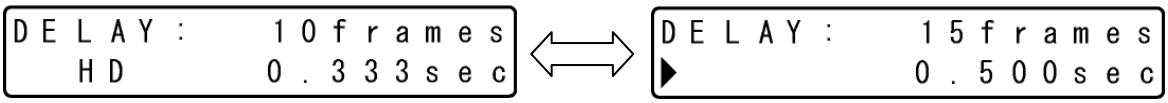
＜ディレイ量設定方法＞

1．ディレイ量の変更
フロントパネルの UP／DOWN ボタンを押すことにより、
ディレイ量を変更することができます。
変更中は DELAY OUT のディレイ量がリアルタイムで変化します。
押し続けることにより早く数値を増減させることができます。

2．ディレイ量の設定
フロントパネルの ENTER ボタンを押すことにより、ディレイ量を
フラッシュメモリへ記憶させることができます。
記憶したディレイ量は本体の電源を切っても有効です。

3．ディレイ量変更のキャンセル
フロントパネルの ESC ボタンを押すことにより、変更前のディレイ量へ
戻すことができます。
また、３分間操作が無い場合でも変更前のディレイ量へ戻ります。

＜ディレイ量表示中＞　　＜ディレイ量設定中＞



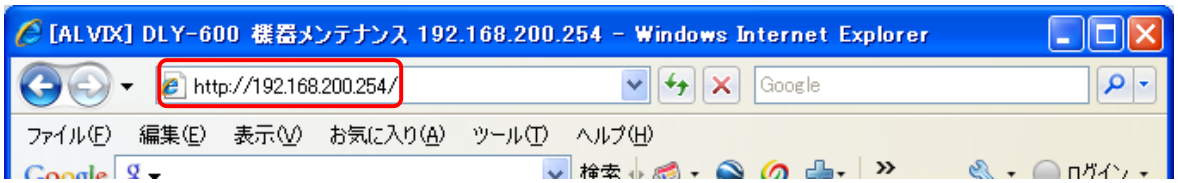
設定中に操作が無かった場合、ESC ボタンを押さなくても３分でディレイ量表示状態に戻ります。

6．Web ブラウザを使った設定方法について

＜Web ブラウザを使った設定方法＞

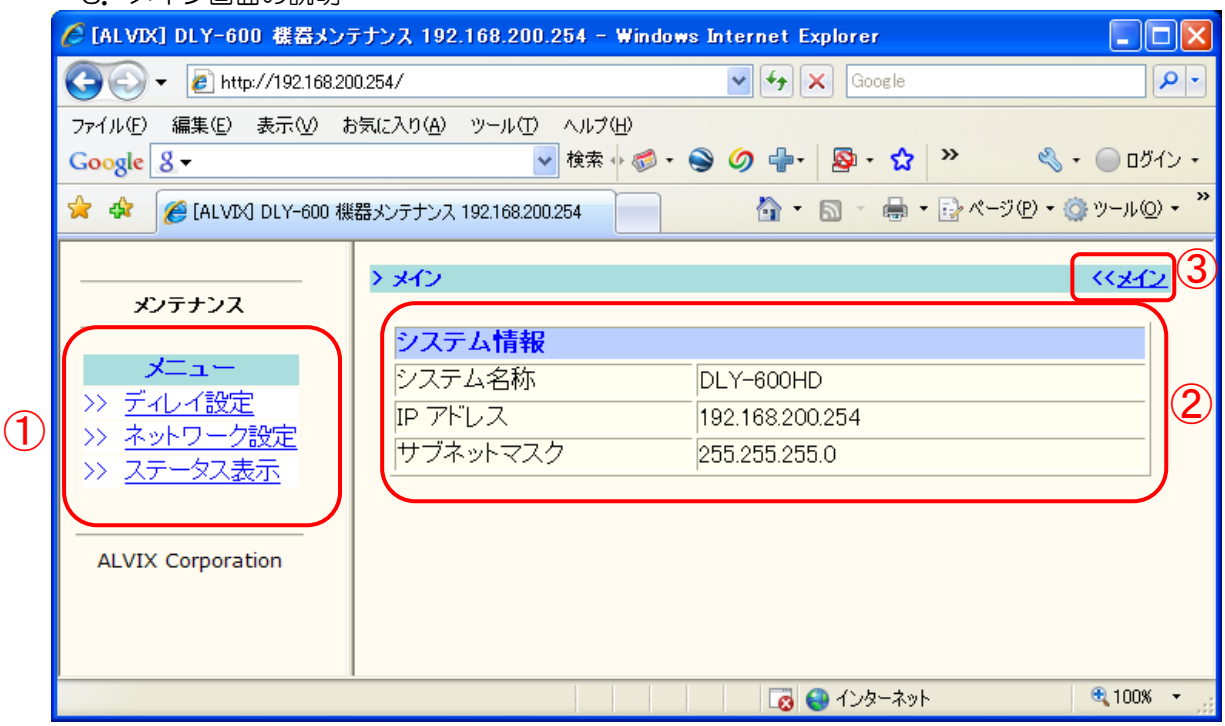
1．概要
DLY-600HD はインターネットエクスプローラを使ってディレイ量などの
設定を変更することができます。

2．設定画面の表示方法
あらかじめ、パソコンとＤＬＹ-600HD をＨＵＢまたはクロスケーブルで
接続しておきます。
インターネットエクスプローラを起動したら、アドレスバーに
ＤＬＹ－６００ＨＤの IP アドレスを入力します。



例．ＤＬＹ－６００ＨＤの IP アドレスが 192.168.200.254 の場合、アドレスバーに
192.168.200.254 を入力します。

3. メイン画面の説明

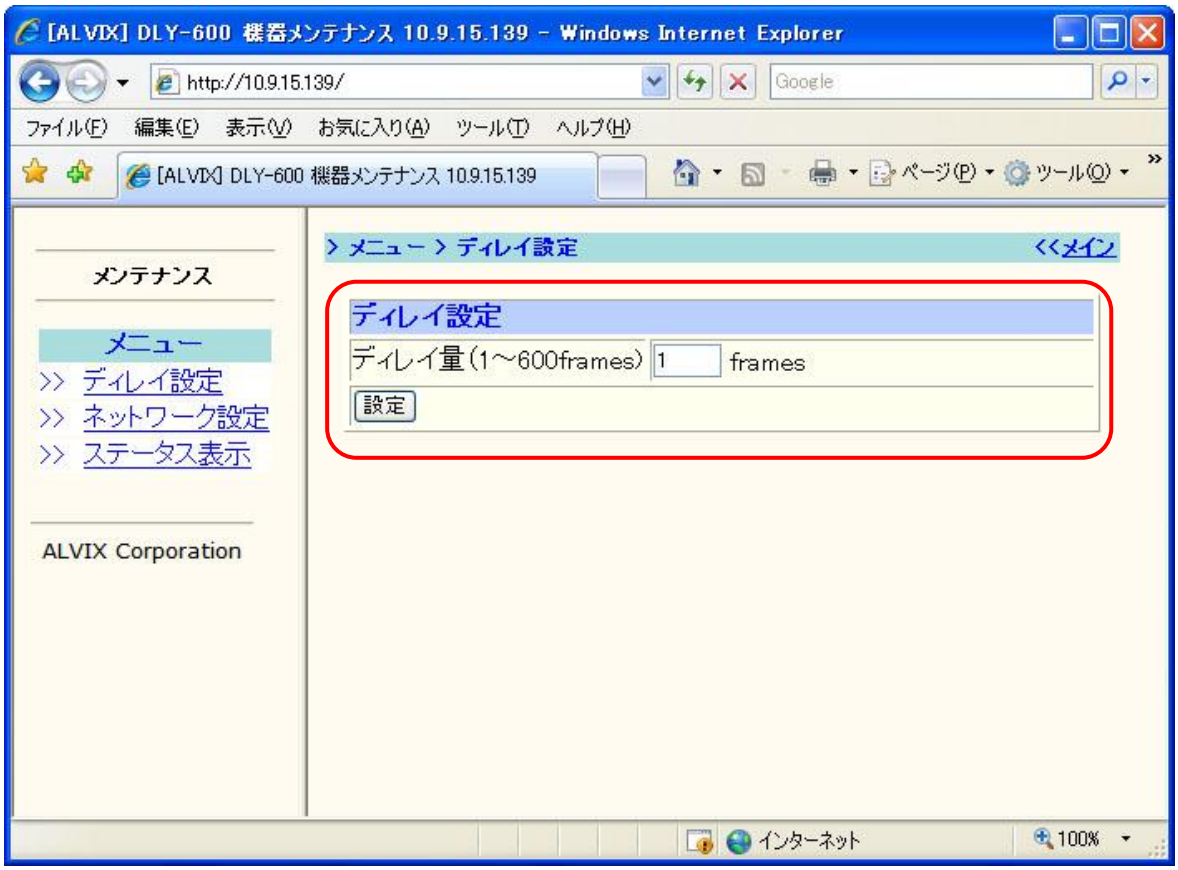


①. メニュー
ディレイ設定、ネットワーク設定、ステータス表示の画面へ
移動することができます。

②. システム情報
システム名称、IP アドレス、サブネットマスクを表示します。

③. メイン
メインメニューに戻ります。

4. ディレイ設定画面の説明



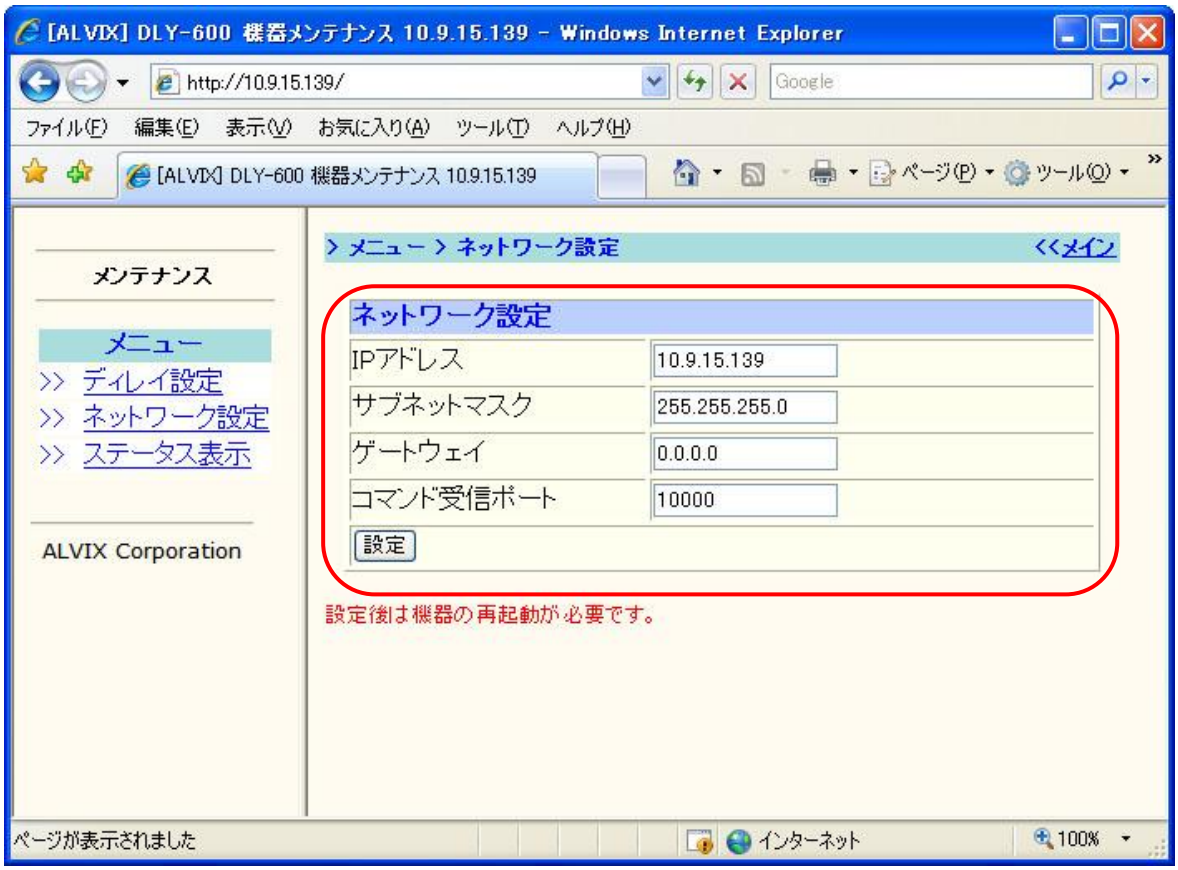
ディレイ設定

ディレイ量を変更することができます。

遅延させるフレーム数を入力して 設定 ボタンを押すことにより設定することができます。

設定したディレイ量はフラッシュメモリへ記憶され、本体の電源を切っても有効です。

5. ネットワーク設定画面の説明



ネットワーク設定

IP アドレス設定

IP アドレスを変更することができます。

サブネットマスク設定

サブネットマスクを変更することができます。

ゲートウェイ設定

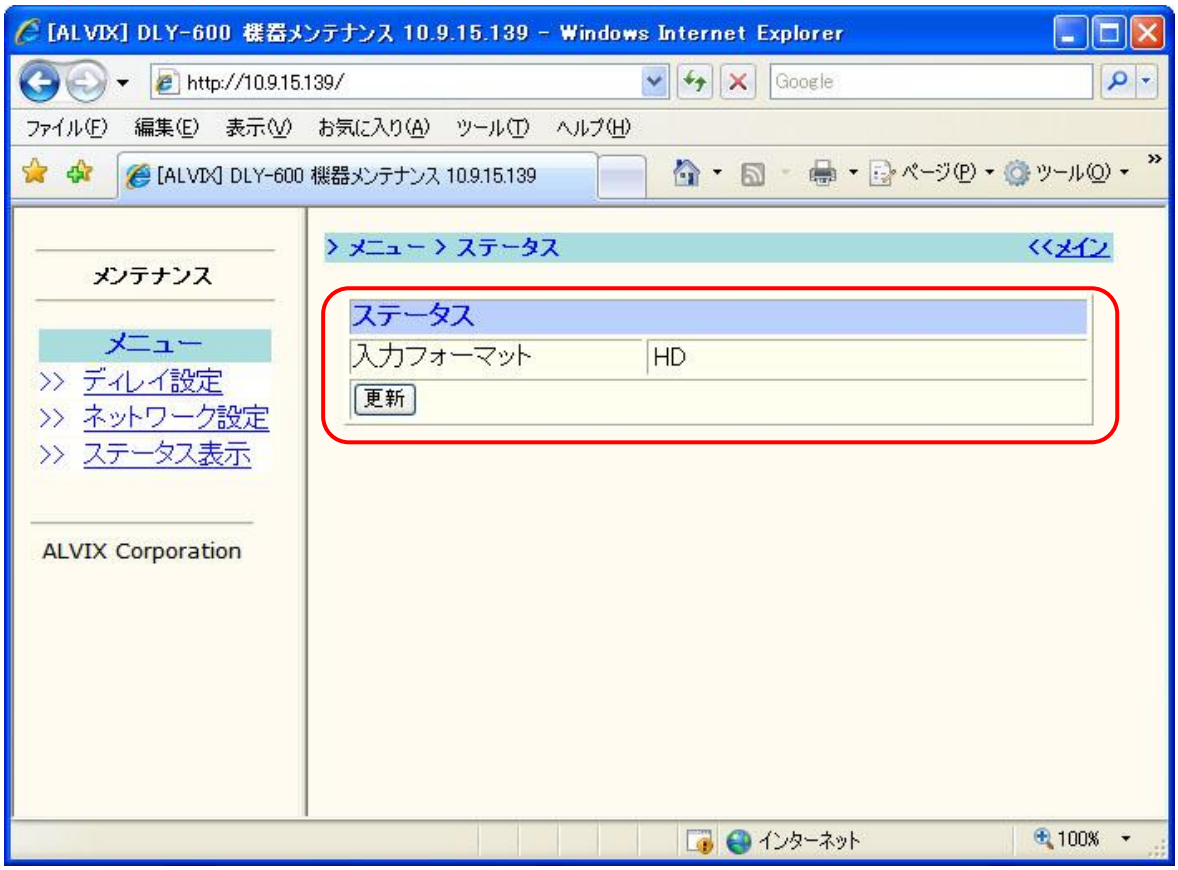
ゲートウェイアドレスを変更することができます。

コマンド受信ポート設定

コマンド受信ポートを変更することができます。

これらを入力して 設定 ボタンを押すことにより設定することができます。
設定後は、本体の再起動をしてください。

6. ステータス表示画面説明



ステータス表示

入力フォーマット

HD／SD-SDI NPUT の入力信号の状態を表示します。

更新 ボタンを押すことにより表示が更新されます。

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

ＴＥＬ
担　当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒９５９－０２１４
新潟県燕市吉田法花堂１９７４－１
ＴＥＬ：０２５６－９３－５０３５
ＦＡＸ：０２５６－９３－５０３８